

2025

HIROSHIMASHI
SHINYOKUMIAI
DISCLOSURE

令和7年度 上半期ディスクロージャー誌

業績のご報告



一番気やすい

シシヨー

広島市信用組合

経営ビジョン

“一番頼りになるコミュニティ・バンク”をめざす
(シンシヨウ)は、地域の皆さまの頼りになる金融機関として、地域の皆さまとの強い信頼関係を築くことが最も大切であると考えています。

経営理念

1. 地域のみなさまとのふれあいの輪を広げます
2. 豊かで、健やかで、ゆとりある暮らしの実現に足を使い、労をいとわず取り組みます
3. 金融サービスの向上に努め、地域活性化の原動力として、地域の繁栄に貢献します

広島市信用組合の概要

設 立 昭和27年5月
出 資 金 231億37百万円
組合員数 70,321名
店 舗 数 35店舗
職 員 数 407名
営業区域 広島県全域
(令和7年9月30日現在)

CONTENTS

経営ビジョン／経営理念／ 行動憲章／概要	1
ごあいさつ	2
理事長インタビュー	3
令和7年度上半期の業績	7
第13次中期3か年経営計画	12
主要な経営諸表	13
地域密着型金融の取り組み	15
地域を応援する取り組み	17
文化的・社会的貢献活動	25
店舗等のご案内	29

行動憲章

当組合は、企業倫理の確立を図り、社会的責任と公共的使命を果たすことを目的として、『行動憲章』を制定し、役職員全員が企業倫理の確立と法令等遵守の精神をもって業務に取り組んでいます。

1. 当組合は、相互扶助精神のもと、健全な業務運営を通じて、地域社会との強い信頼関係で結ばれた、「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として、不断の努力を行います。
2. 当組合は、法令や社会的規範を遵守し、高度な倫理観を備えた「良き企業市民」として行動します。
3. 当組合は、地域とともに歩む協同組織金融機関としての自覚をもち、社会ニーズにそった金融サービスの提供により、地域の発展に貢献します。
4. 当組合は、ディスクロージャーの充実による経営等の情報の公正な開示を通じて、経営の透明性を高めるとともに、地域社会との連携を図った経営を行います。
5. 当組合は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を断固として排除し、関係遮断を徹底します。
6. 当組合は、地域社会の中においてこそ存続・発展しうる存在であることを自覚し、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会への貢献活動に取り組みます。
7. 当組合は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。



本店ビル

ごあいさつ

平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚くお礼申し上げます。

当組合の経営内容をご理解いただくため、本年も「上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。経営方針、業績、事業内容や地域貢献活動の状況などを紹介しておりますので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

現在の日本経済は、長引く物価上昇の影響を受けつつも、緩やかな回復基調を維持しています。一方、実質賃金が伸びずに消費を抑制しているほか、米国の関税政策が経済に与える影響も未知数であり、先行きは不透明感の強い状況が続いています。

こうしたなか、当組合は本業特化と現場主義の経営を徹底し、お客さまのご要望にタイムリーかつスピーディーにお応えすることで地域を応援してまいりました。

その結果、令和7年9月期の業績は預金・貸出金とも堅調に推移し、収益面においては経常収益が108億68百万円と、過去最高を更新するとともに22期連続の増収となりました。また経常利益は33億29百万円、当期純利益は24億4百万円となり、こちらも過去最高を更新しました。

こうした業績を収めることができましたのも、地域の皆さまのご支援の賜物と重ねて感謝申し上げます。

本年9月には南支店を新築移転オープンし、好評をいただいています。今後も12月8日オープンの鷹の橋支店をはじめとした店舗の新築移転を計画的に進め、これまで以上に便利で快適にご利用いただける店舗づくりに努めてまいります。

これからも「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として預金と融資の本来業務に特化した経営を継続するとともに、「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」を活かした現場主義に一層磨きをかけ、地域の皆さまの発展に貢献してまいります。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

令和7年10月

理事長 山本 明弘



TOP INTERVIEW

理事長インタビュー

地域経済を支える 「要」としての 役割を果たすことで 地域に貢献し続けます。

地元の中小零細企業に寄り添い、本業特化のシンプルな経営を地道に続けている広島市信用組合。その堅実な経営方針と将来の展望について、山本理事長にうかがいました。



決意を新たに、地元の活性化に一層貢献。

◎広島地域経済についてどのように見えていますか？

今春から行われてきた日米の関税交渉は、従来と比較して高税率が維持される内容で合意に至り、大きな節目を迎えました。これにより日本経済、とりわけ自動車産業を基軸とする広島地域経済において、サプライチェーン（供給網）を構成する中小零細企業の経営にどのような影響を及ぼすのか、予断を許さない状況が続きそうです。今こそ地域金融機関としての存在意義を発揮する時であり、地域を支えるという強い信念を持って取り組まなければなりません。このような不安定な経営環境だからこそ、資金繰りに苦しむ地元の中小零細企業のご要望に真摯にこたえていくことは当組合の使命です。今年是被爆80年、困難を乗り越え復興を遂げてきた広島歩みに思いを馳せれば、私たちも決意を新たに逆境を力に変え、地域の未来を切り拓いていかなければなりません。本業特化の経営を継続していくことで地域における存在感を高め、地元の活性化に一層尽力いたします。

◎そうした中、22期連続の増収となるなど業績が好調のようですね。

おかげさまで、令和7年度上半期決算において、経常収益は22期連続の増収となり、経常利益、当期純利益とともに過去最高を更新しました。当組合がこうした業績を残すことができたのは、投資信託や生命保険の販売には目もくれず、「預金」と「融資」の本来業務に特化したシンプルな経営を地道に継続しているからです。またバルクセール（不良債権の一括売却）を積極的に実施し、資産の健全性がより強固となるよう努めています。これは、毎年取得している株式会社日本格付研究所（JCR）の長期発行体格付にも表れており、この5月に信金・信組業界ではトップクラスの「A+」（シングルAプラス）を継続取得しました。このビジネスモデルは各方面で注目されており、今年も多く金融機関が視察に訪れています。こうした高い評価を糧に、今後も地域のため、お客さまのために本業特化の経営に磨きをかけてまいります。

「会って話せる」という現場主義が最大の持ち味。

◎ 本業の中でも特に重視している業務は何ですか？

融資です。地元で集めた預金を地元の中小零細企業や個人のお客さまに融資することが地域金融機関の務めと考えます。とりわけ中小零細企業の多くは原材料価格の高騰や人手不足、トランプ関税などの要因により、日々の資金繰りに苦慮されています。お客さまが苦しいときこそリスクテイクし、手を差し伸べることが大切です。どのような状況下においても、お客さまと正面から向き合う。その姿勢がなければ、真のパートナーとして認めていただけません。常にお客さまの目線に立ち、今何を必要としておられるかを的確に理解し、スピーディーに対応していくことが重要だと考えます。

◎ お客さまの目線に立った対応をする上で大切にしていることは？

現場を歩いて、歩いて、歩き抜くことです。お客さまと真の信頼関係を築くためには、お客さまのことを知らなくてはなりません。その要となるのが「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」です。お客さまのもとに足繁く通い、常日頃から顔を合わせておくことで、小さな変化にも気づくことができます。こうした営業スタイルは一見世の中の流れとは真逆と思われがちですが、当組合の「会って話せる」という現場主義は最大の持ち味であり、他の金融機関では簡単には真似できない独自のスタイルであると自負しています。

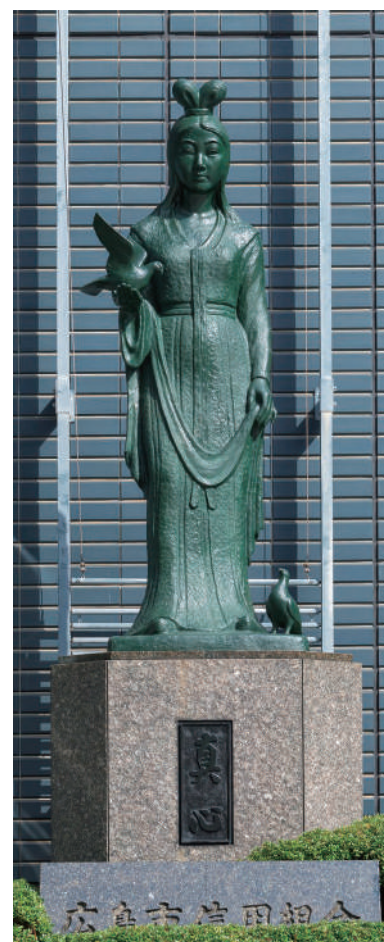
リニューアルはお客さまが便利で快適にご利用いただくために。

◎ 店舗リニューアルも着実に進んでいますね。

おかげさまで9月16日(火)、南支店が新築移転オープンしました。オープンまでの間、役職員が一丸となってローラー活動を行ったことで、新たなお客さまとの取引が大幅に増加しました。また12月には鷹の橋支店の新築移転オープンを控えているほか、来年オープン予定の戸坂支店、令和9年の古江支店、その後も向洋、大河、江波、出島支店の新築移転と安支店の建替を計画しています。このリニューアルは来店されるお客さまが便利で快適にご利用いただくために行っており、新店舗に新設した全自動貸金庫はオープン日までに全て契約済となっています。また増設したATMも利用件数が増加するなど、リニューアルの意義は想定以上に表れています。またリニューアル店で継続して行っているオープン周年運動は、地元のお客さまとの信頼関係をより深める絶好の機会となっています。

◎ 業務を行う上で大切にしていることは何ですか？

コンプライアンスが全ての基本と考えています。お客さまの命の次に大切なお金と、これに関わる情報を扱う金融機関にとって、コンプライアンスを軽んじることがあってはなりません。信頼を積み重ねることは地道な努力が必要ですが、失うのは一瞬です。たったひとつのコンプライアンス違反で組織の屋台骨が大きく揺らぎます。先述したバルクセールの積極的に進められるのも、お客さまとの強固な信頼関係があってこそ。一件たりともトラブルがないのは、誠実な対応と情報提供を貫いているからだと考えます。今後も役職員一人ひとりが襟を正し、どのような場面においても正々堂々と取り組みます。



「真心」の像

◎職員目線の取り組みも積極的に行っていますね。

当組合では、職員の待遇改善を着実に進めています。働き方改革が叫ばれるよりも前から労働時間の管理、給与の見直し、定年延長などに積極的に取り組んできました。特に女性職員の登用には力を入れており、10月1日時点で女性職員における役付者の割合は49.7%にのぼり、育児休業からの復職率は96.1%。今後は、男性職員の育児休暇を奨励するほか、デジタル化・IT化による業務効率の改善などを推進し、職員がこれまで以上に気持ちよく効率的に働ける環境づくりを目指します。こうした取り組みを続けているのは職員一人ひとりがかけがえのない財産であり、当組合の今後の発展に欠かせない大切な存在だからです。また、人材育成にも力を入れており、店舗の移転オープンにおけるローラー活動もその一環と捉え、融資によって地域に貢献できる「融資大好き人間」を育成します。お客さま訪問は営業の基本であり、現場で得られる経験に勝るものはありません。私自身、理事長に就任以降、今日までお客さま訪問を継続してきました。支店長をはじめ各職員がこれまで培ってきたノウハウを部下や後輩に伝えていながら、今後も現場主義の営業活動を継承していきます。また休日勉強会や外部研修などを積極的に開催することで、自己研鑽に励む個々の職員をフォローし、お客さまの要望に的確に応え、信頼に応えられる職員を育成していきます。これからも当組合が地域になくてはならない存在であり続けるために、若手職員を中心とした人材育成に全力で取り組みます。



ローラー活動



ミーティング

一人ひとりの自信と成長が飛躍していくための原動力。

◎今後の目標を教えてください。

ネット銀行の台頭により金融環境が大きく変化する中、「金利のある時代」へ大きく転換したことにより、各金融機関の間で預金獲得競争が激化しています。こうした中、当組合はブレずに本業特化の経営方針を愚直に継続していくのみです。当組合の職員ほど地元の中小零細企業を訪問している金融機関は他にありません。足を使った営業は一見非効率に映るものですが、これが足腰の強さになり、結果的に高い効率を生み出すのです。こうした地道な営業活動がお客さまの安心につながり、取引の深耕につながります。この長年にわたって築いて



南支店オープン当日のにぎわい

きた地域のお客さまとの深い信頼関係は強固であると認識しています。今年のスローガンは、「継続は自信を育む」。これから先、様々な壁にぶつかり、思うような結果が得られない時もあると思います。しかし、どんな時もブレずに努力し続けることが大切です。努力して得た成果はたとえ小さなものであっても成長を実感でき、自信につながります。困難に立ち向かい、それを乗り越えた時、人はさらに成長し自信も揺るぎないものになります。一人ひとりが自信を深め、成長していくことがさらに飛躍していく原動力になると確信しています。今後も地域の発展に貢献していくためには、さらなる財務基盤の強化が不可欠であり、内部留保をさらに積み増し、1千億円の大台を目標に取り組みます。これからもお客さまとともに成長を続け、地域が元気になるよう、役職員一丸となって邁進してまいります。

〈 格付「A+」継続取得 〉

当組合は、令和7年5月に格付機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より
長期発行体格付「A+」（シングルAプラス）、格付の見通し「安定的」を継続取得しました。

1 格付機関

株式会社日本格付研究所（JCR）

2 格付対象

長期発行体格付

※長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。

3 格付

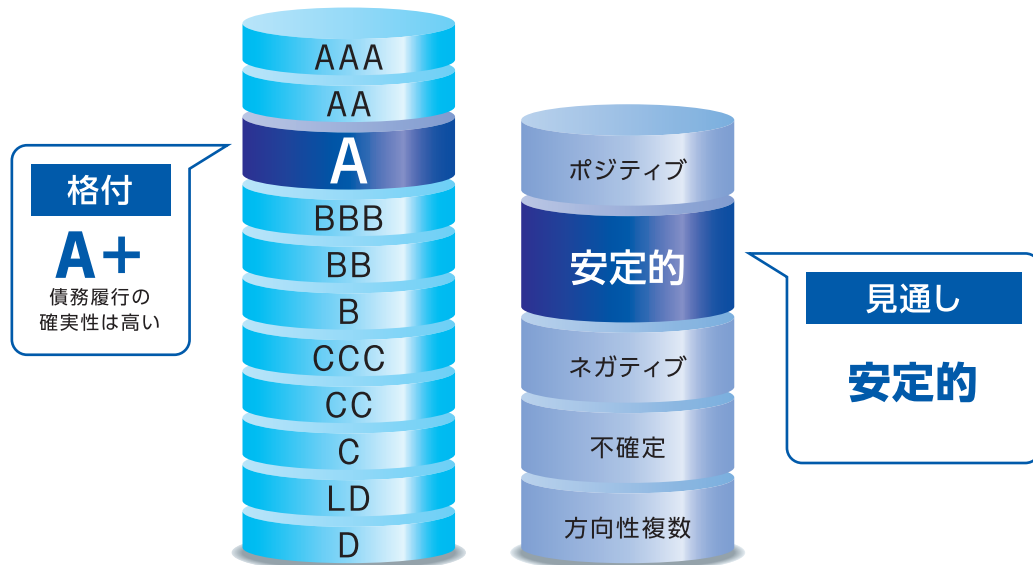
A+（シングルAプラス） 見通し「安定的」

※A（シングルA）は、株式会社日本格付研究所の11段階の格付等級の上から3番目にあたります。

※格付の見通しは、長期発行体格付が1～2年の間にどの方向に動き得るかを5つに区分して示すものです。

4 取得の目的

外部からの客観的な評価である格付を取得し、お客さまや組合員の皆さまにディスクローズすることで、透明性をもった経営を進め、財務内容の健全性をより理解していただき、信頼性を高めることを目的としています。



参考：JCR長期発行体格付の定義

AAA 債務履行の確実性が最も高い。

AA 債務履行の確実性は非常に高い。

A 債務履行の確実性は高い。

BBB 債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。

BB 債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。

B 債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。

CCC 現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。

CC 債務不履行に陥る危険性が高い。

C 債務不履行に陥る危険性が極めて高い。

LD 一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、その他の債務については約定どおりの債務履行を行っているとしてJCRが判断している。

D 実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。

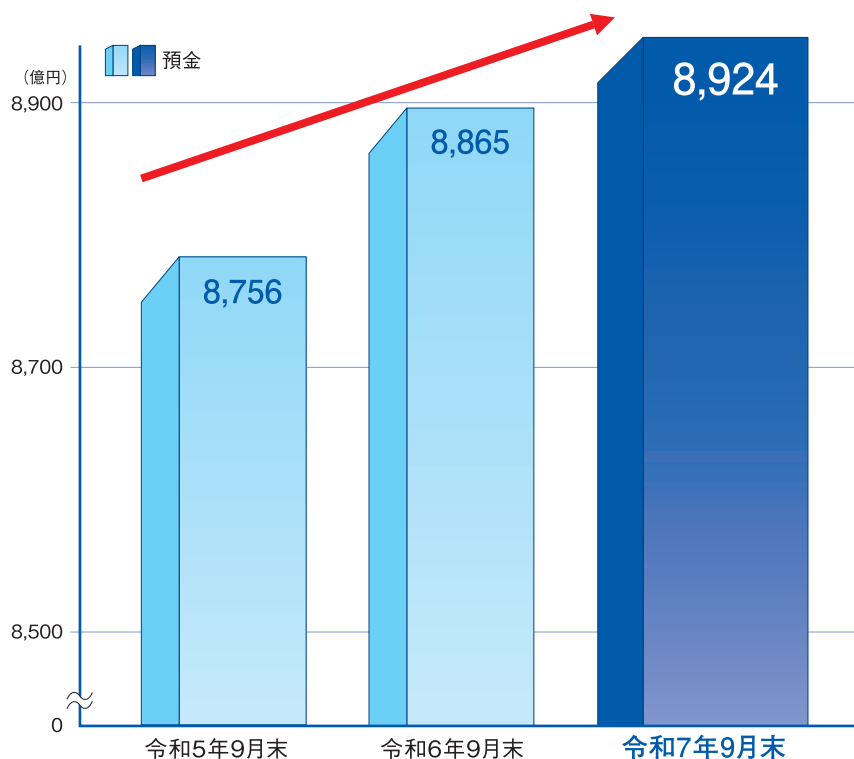
※AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして、+（プラス）もしくは-（マイナス）の符号による区分があります。

令和7年度上半期の業績(その1)

預金は8,900億を超えて着実に増加

最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」、年金受給者向け「年金定期」などを中心に、地域に密着した営業活動を展開しました。南支店の新築移転オープン、府中支店、己斐支店、海田支店の周年運動では、僚店の職員もローラーに参加して基盤強化に取り組み、現在12月オープンの鷹の橋支店新築移転運動が進行中です。

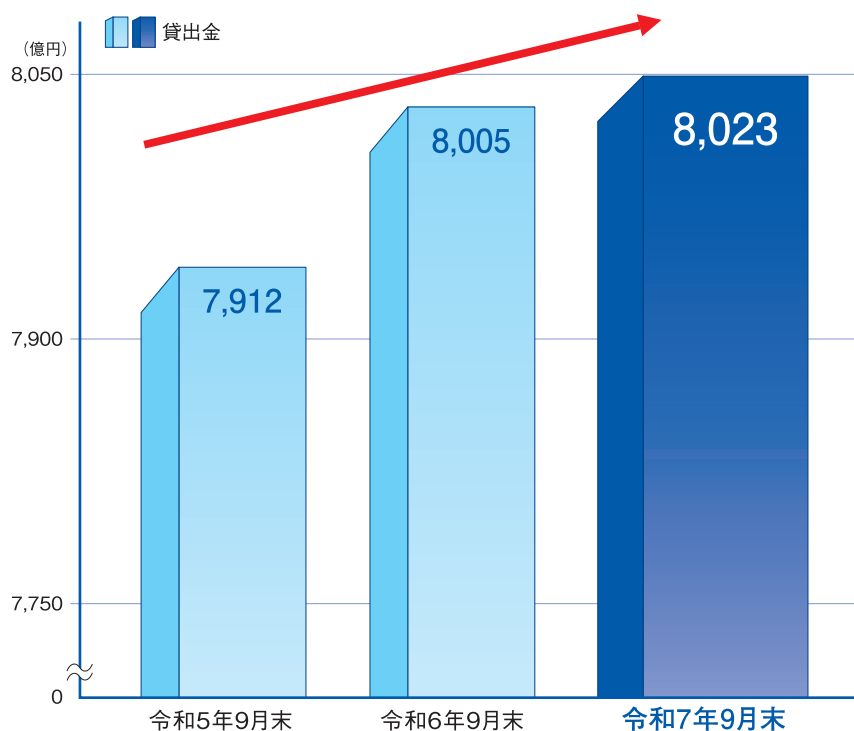
その結果、預金残高は前年同月比59億円増加し8,924億円となりました。



貸出金は8,000億円を超えて堅調に推移

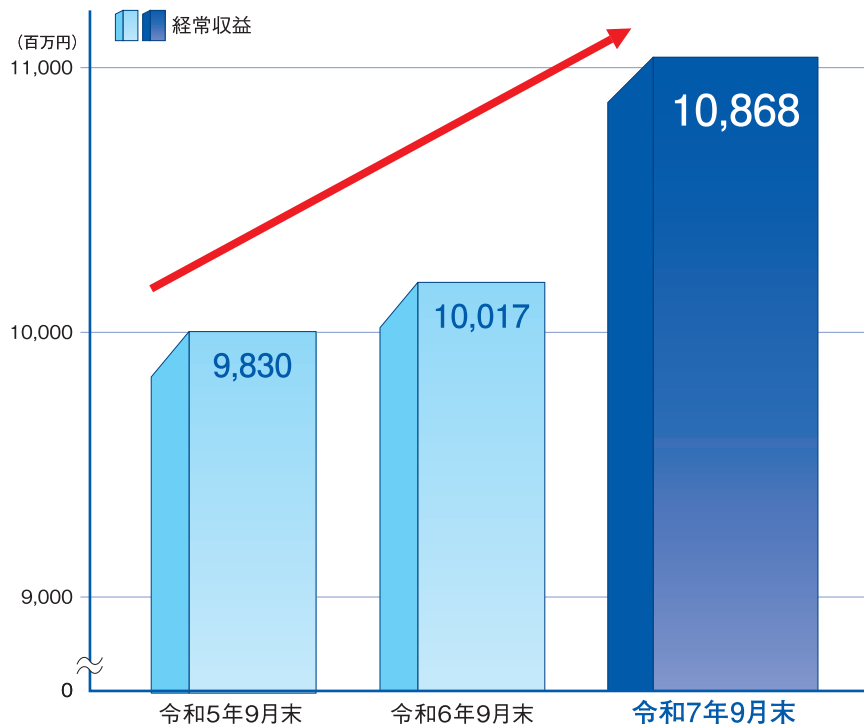
地域金融機関としてお客さまのご要望に応え、必要な資金をタイムリーにご利用いただくため「スモールビジネスローン」「ミドルビジネスローン」を新たに加え幅広くご提案したことで、事業性融資が伸びました。また、個人ローンでは目的系ローンやカードローンを幅広くご利用いただきました。

その結果、貸出金残高は前年同月比18億円増加し8,023億円となりました。



経常収益は22期連続の増収、過去最高を更新

本来業務に特化したシンプルな経営方針により、貸出金残高は8,000億円を超えて堅調に推移しました。その結果、貸出金利息の増収により金融機関の営業活動による収益を表す経常収益は、前年同月比8億51百万円増加し108億68百万円となりました。この指標は、一般企業の売上高に相当します。



資金運用収益も22期連続の増収

貸出金の増加による貸出金利息の増収を主因とし、資金運用収益は前年同月比7億63百万円増加し97億63百万円となりました。

資金運用収益は預金等より調達した資金の運用から得られる収益を示すものです。

資金運用収益＝
貸出金利息＋預け金利息＋
有価証券利息配当金＋
その他の受入利息

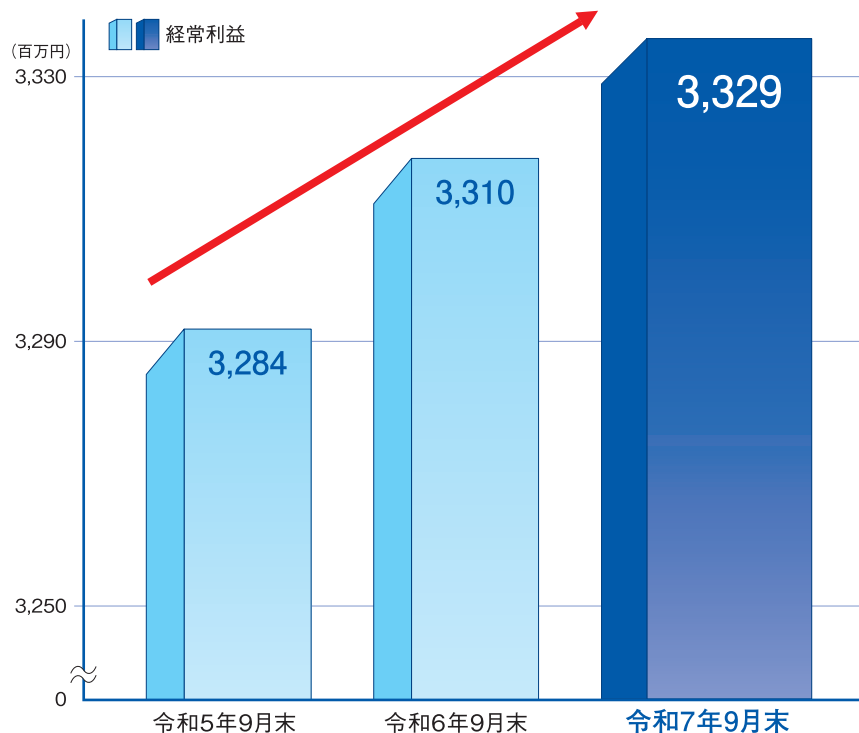


経常利益は過去最高を更新

金利引き上げなどにより資金調達費用は増加していますが、貸出金利息を中心とした資金運用収益の増加などにより、経常利益は前年同月比19百万円増加し33億29百万円となり過去最高を更新しました。

外部要因に影響されない強固な収益基盤を構築することで収益は每期着実に増加しています。

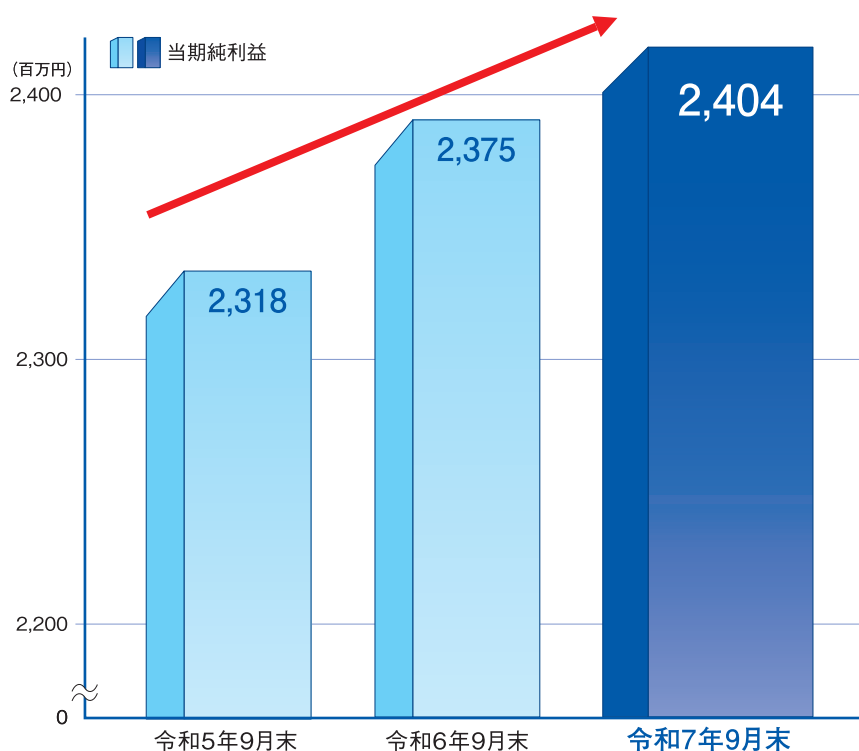
経常利益 =
経常収益 - 経常費用



当期純利益は過去最高を更新

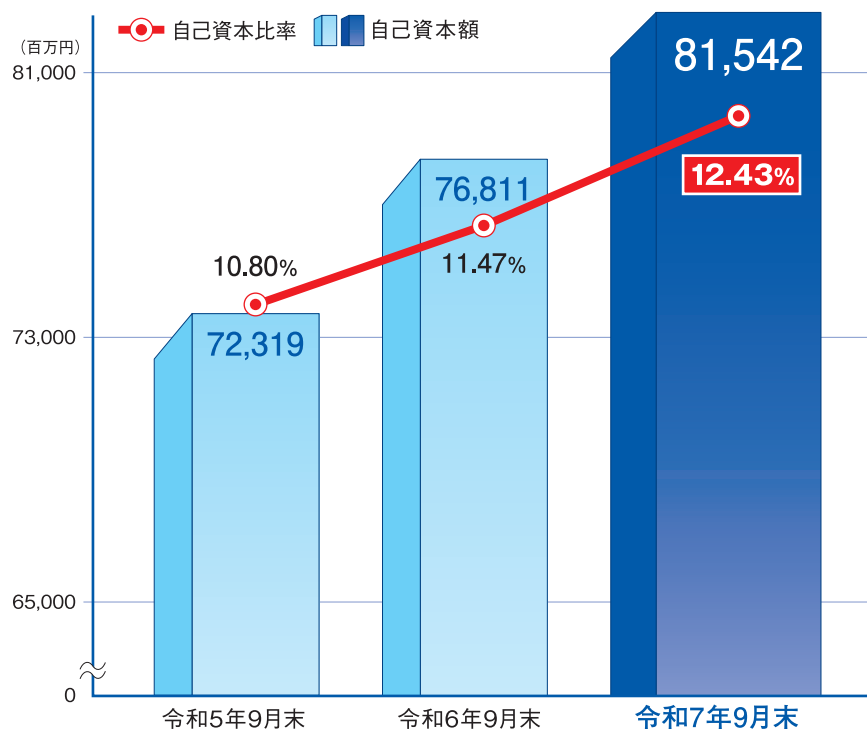
本業特化のブレない経営を継続し、お客さまの資金需要に積極的にお応えしたことで貸出金が増加し、貸出金利息が着実に増収となりました。

その結果、当期純利益は前年同月比29百万円増加し24億4百万円となり過去最高を更新しました。

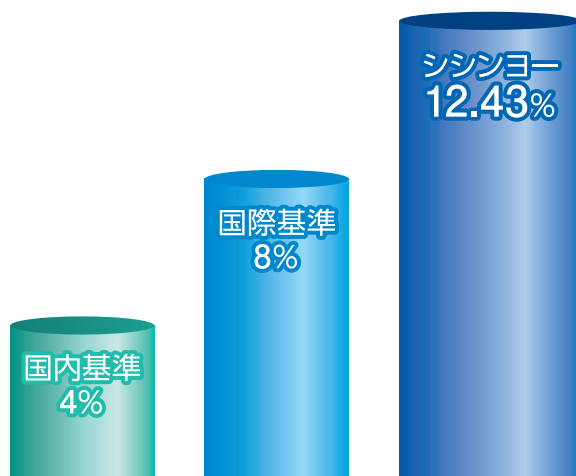


自己資本比率は高い健全性を確保

高い収益性を背景として内部留保を厚くし、出資金など安定した自己資本の充実をはかった結果、自己資本額は、前年同月比47億31百万円増加し815億42百万円となりました。自己資本比率は12.43%と高い健全性を持続しています。



自己資本比率の見方



自己資本比率は、貸出金や有価証券等のリスク資産（リスク・アセット等）に対する出資金や利益剰余金等の自己資本の占める割合を示す比率で、金融機関の健全性・安全性を計る重要な指標です。国内のみで業務を行う金融機関は4%以上の水準維持が求められていますが、当組合は国際統一基準である8%をも大幅に上回る十分な水準となっています。

● 自己資本比率の算式
$$\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \geq 4\%$$

不良債権比率は極めて低い水準で推移

資産の健全性を一層推し進めるため、融資延滞への迅速な対応をはかりながら不良債権のオフバランスを実施した結果、不良債権額は185億45百万円となりました。

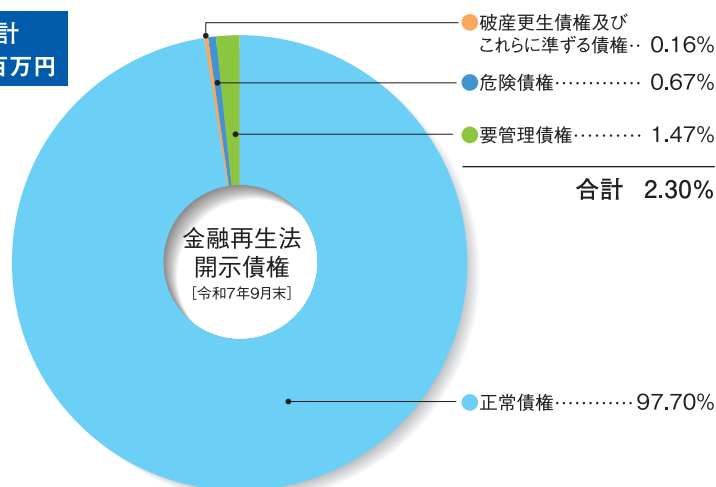
金融再生法開示債権に基づく不良債権比率は2.30%となり、全国の金融機関のなかでも極めて低い水準で推移しています。

部分直接償却は実施していません。



金融再生法開示債権構成比

開示債権合計
807,420百万円



部分直接償却は実施していません。

部分直接償却とは、資産の自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額および保証等により回収が可能と認められる額を控除した残高を回収不能見込額として、債権額から直接償却することです。

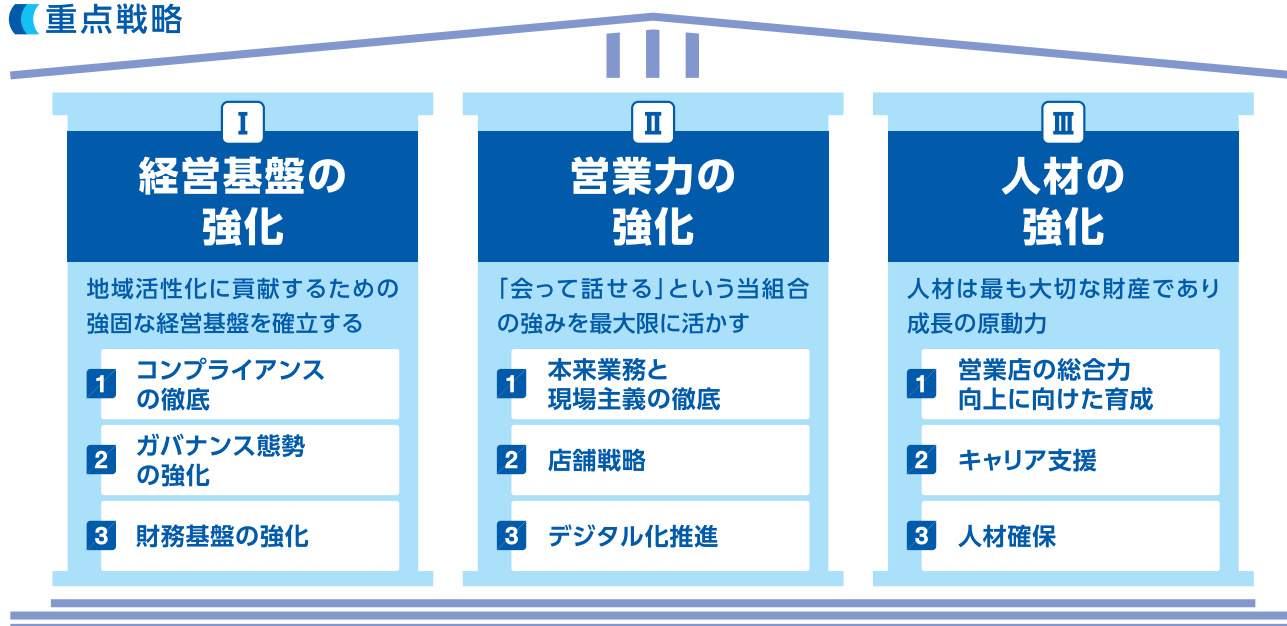
第13次中期3か年経営計画 (令和7年度～令和9年度)

令和7年度を初年度とする第13次中期3か年経営計画「地域とともに、未来を拓く ～お客さまへ新たな価値を～」を策定しました。本計画で掲げた諸施策を確実に実行し、地域の発展とお客さまの信頼に応える存在価値の高い金融機関を目指してまいります。

基本方針

「本業特化と現場主義で
お客さまの課題を解決し地域とともに成長」

重点戦略



主な数値目標

業 容

	令和7年3月実績	令和10年3月目標
預 金 残 高	8,839億円	9,650億円
貸 出 金 残 高	8,048億円	8,800億円

収益性

	令和7年3月実績	令和10年3月目標
コ ア 業 務 純 益	118億円	120億円
当 期 純 利 益	50億円	53億円
R O A (総 資 産 利 益 率)	1.21%	1.21%
O H R (経 費 率)	33.20%	36.70%

健全性

	令和7年3月実績	令和10年3月目標
自 己 資 本 比 率	12.02%	12.30%
不 良 債 権 比 率	1.98%	2.00%

主要な経営諸表

【貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負債及び純資産の部	
	令和6年9月期	令和7年9月期		令和6年9月期	令和7年9月期
(資産の部)			(負債の部)		
現金	3,062	3,364	預金積金	886,538	892,487
預け金	92,446	127,746	譲渡性預金	—	5,000
有価証券	63,647	60,539	借入金	1,500	20,200
貸出金	800,589	802,318	その他負債	2,784	3,765
その他資産	3,977	4,612	代理業務勘定	0	77
有形固定資産	11,635	11,985	賞与引当金	234	239
無形固定資産	107	158	退職給付引当金	271	248
繰延税金資産	991	1,104	役員退職慰労引当金	329	293
債務保証見返	7,583	4,650	睡眠預金払戻損失引当金	8	7
貸倒引当金	△9,506	△9,790	偶発損失引当金	148	192
(うち個別貸倒引当金)	(△3,229)	(△3,008)	再評価に係る繰延税金負債	772	771
			債務保証	7,583	4,650
			負債の部合計	900,171	927,933
			(純資産の部)		
			出資金	23,284	23,137
			資本剰余金	83	83
			利益剰余金	47,244	51,653
			組合員勘定合計	70,612	74,874
			その他有価証券評価差額金	1,970	2,173
			土地再評価差額金	1,780	1,708
			評価・換算差額等合計	3,751	3,882
			純資産の部合計	74,363	78,756
資産の部合計	974,534	1,006,690	負債及び純資産の部合計	974,534	1,006,690

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表し、「—」は残高がまったくないことを表しています。

【損益計算書

(単位:百万円)

科 目	令和6年9月期	令和7年9月期	科 目	令和6年9月期	令和7年9月期
経常収益	10,017	10,868	経常利益	3,310	3,329
資金運用収益	9,000	9,763	特別利益	18	19
(うち貸出金利息)	(8,432)	(9,034)	特別損失	24	17
役務取引等収益	619	552	税引前当期純利益	3,303	3,331
その他業務収益	14	11	法人税、住民税及び事業税	587	895
経常費用	6,707	7,538	法人税等調整額	340	31
資金調達費用	487	1,213	法人税等合計	927	927
(うち預金利息)	(478)	(1,152)	当期純利益	2,375	2,404
役務取引等費用	230	241	繰越金(当期首残高)	68	77
その他業務費用	0	0	当期末処分剰余金	2,524	2,533
経費	2,956	3,127			
その他経常費用	3,033	2,955			

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表しています。

【自己資本の構成に関する事項】

(単位:百万円)

	令和6年9月期	令和7年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	70,612	74,874
うち 出資金及び資本剰余金の額	23,367	23,220
うち 利益剰余金の額	47,244	51,653
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,276	6,782
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額	6,276	6,782
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	76,889	81,656
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	77	113
うち のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	77	113
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	77	113
自己資本の額 (ハ) = (イ) - (ロ)	76,811	81,542
信用リスク・アセットの額の合計額	636,411	627,958
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	32,883	27,769
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	669,294	655,727
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	11.47%	12.43%

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

2. 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しています。

【金融再生法開示債権等の保全・引当状況】

(単位:百万円)

	年 度	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (%) (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (%) (C) / (A - B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和6年9月期	1,055	443	612	1,055	100.00%	100.00%
	令和7年9月期	1,234	424	810	1,234	100.00%	100.00%
危険債権	令和6年9月期	5,219	2,602	2,617	5,219	100.00%	100.00%
	令和7年9月期	5,427	3,228	2,198	5,427	100.00%	100.00%
要管理債権	令和6年9月期	8,805	1,474	1,780	3,254	36.96%	24.28%
	令和7年9月期	11,884	1,751	2,416	4,167	35.06%	23.84%
三月以上延滞債権	令和6年9月期	177	53	36	89	50.39%	28.95%
	令和7年9月期	1,555	296	316	612	39.34%	25.10%
貸出条件緩和債権	令和6年9月期	8,628	1,421	1,744	3,165	36.68%	24.20%
	令和7年9月期	10,329	1,455	2,100	3,555	34.42%	23.67%
不良債権計	令和6年9月期	15,079	4,519	5,009	9,528	63.19%	47.43%
	令和7年9月期	18,545	5,403	5,425	10,828	58.39%	41.28%
正常債権	令和6年9月期	793,761					
	令和7年9月期	788,875					
合 計	令和6年9月期	808,841					
	令和7年9月期	807,420					

(注) 上記の数値は、中間自己査定の実施によるもので、記載金額は単位未満を四捨五入して表示しています。

当組合は部分直接償却を実施していません。

【有価証券の評価】

(単位:百万円)

	令和6年9月期	令和7年9月期
取得価格	60,922	57,503
時 価	61,158	56,077
評価損益	235	△1,426

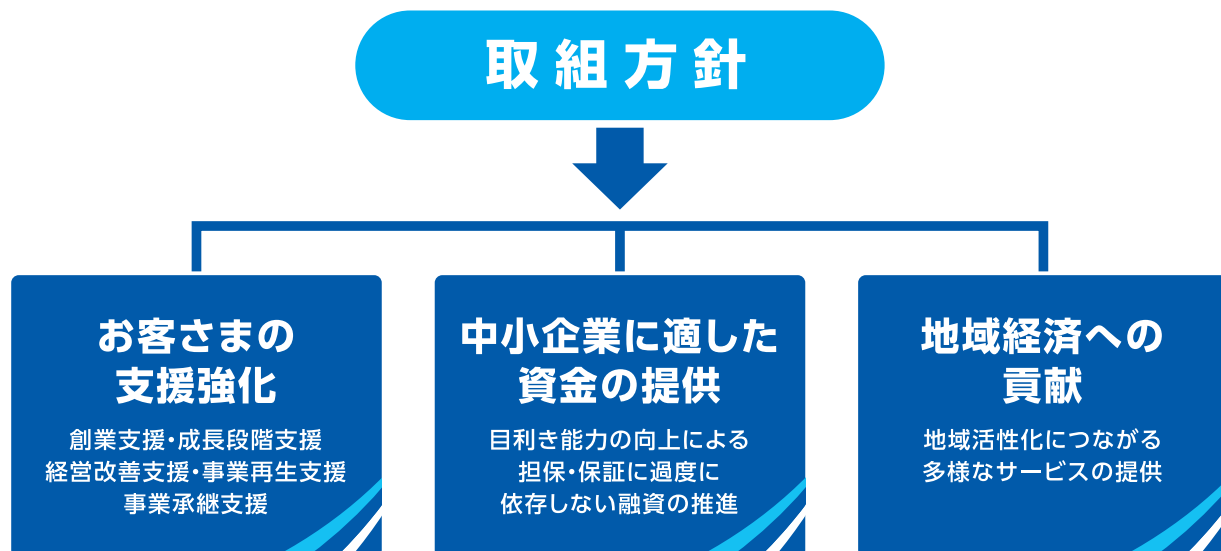
【金利リスクに関する事項】

(単位:百万円)

銀行勘定の金利リスク(通称:IRRBB)	令和6年9月期	令和7年9月期
△EVE(経済価値の変動)	20,173	17,107
△NII(期間収益の変動)	4,163	4,007

地域密着型金融の取り組み

当組合はお客さまとのフェイス・トゥ・フェイスを重視し、財務諸表等に表れない経営者の人柄、技術力、販売力等、中小零細企業の経営実態把握に努めています。こうした活動を通じ、本部と営業店が一体となってお客さまの経営支援に取り組んでいます。



【経営支援】

コンサルティング機能の発揮が求められる中、定期的かつ継続した訪問活動を通じてお取引先の経営実態を把握し、経営課題等の相談に親身になって対応しています。また、「経営革新等支援機関」（認定支援機関）として、中小企業診断士の指導の下でお取引先の経営改善計画書の作成支援や、計画の進捗状況についてモニタリングを行っています。また、広島県中小企業活性化協議会や他の経営革新等支援機関（税理士、経営コンサルタント等）といった外部専門家機関とも連携して、お取引先の経営改善や事業再生に取り組んでいます。

【外部機関等との連携】

広島県内のベンチャー起業家の育成と地域経済の健全な発展に寄与する「公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金」に役員と審査員を派遣し、助成事業・交流事業・啓発事業に参画しています。また、「広島県中小企業支援ネットワーク」に加盟。そして「経営革新等支援機関」の認定を取得し、「広島県中小企業活性化協議会」や「広島県よろず支援拠点」、税理士や経営コンサルタントといった他の経営革新等支援機関との連携をはかっています。さらに、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会に加入し、創業・新分野進出企業の支援強化をはかるとともに、日本政策金融公庫、TKC中国会とも覚書を交わすなど経営改善サポートの強化に努めています。

【目利き能力の向上・人材育成】

中小零細企業の技術力や販売力、また将来性等を的確に評価できる能力を向上させるため、目利きのできる人材の育成に積極的に取り組んでいます。その一環として、中国ブロック信用組合協議会等主催の研修に計画的に職員を参加させています。

また、毎月1回の融資勉強会や各種の勉強会を設け、職員のスキルアップをはかっています。

- 渉外・融資推進研修
- 目利き・事業性評価研修 など



【顧客ニーズを踏まえた融資商品・目的別ローンの提供】

担保・保証に過度に依存しない融資商品である「スーパービジネスローン」「ゆとりカードローン」「ドリームローン」「地域創生支援ローン」「ビジネスカードローン」、創業・新事業を支援する「創業支援ローン」、中小企業金融円滑化法終了後の事業活性化を支援する「事業活性化支援ローン」などを取り扱っています。

また、新事業の支援として「太陽光発電関連融資」「アグリ・農林事業者向け融資」「高齢者向け賃貸住宅・介護（医療）設備資金融資」を取扱い、さらに、ABL（動産・売掛金担保融資）の活用を行っています。

令和7年4月に保証会社の保証付き事業者ローン「スモールビジネスローン」を、翌5月に「ミドルビジネスローン」を加え、幅広い用途に対応しています。



【中小企業の経営改善および地域活性化のための取り組み状況】

事業資金や住宅ローンをご利用いただいているお客さまからの貸付条件の見直しや資金需要のご要望に、きめ細やかに対応しています。

また、金融機関としてコンサルティング機能を一層発揮できるよう定期的かつ継続した訪問等により、お客さまとの親密な関係を築くことに重点を置き活動しています。こうした活動を通じてお客さまの経営実態を把握し、経営課題等に親身になってお応えできるよう取り組んでいます。ビジネスマッチングでは「しんくみ物産展」（11月、東京都）「しんくみビジネスマッチング」（11月、岡山県）などを提案し、出会いと商談の機会を提供しています。今後もフェイス・トゥ・フェイスを重視し、コンサルティング機能の発揮と、タイムリーな資金供給により、地域の活性化に取り組みます。



【経営支援サービス「シシンヨーBig Advance」の取扱い】

物価高騰、人手不足、後継者問題など中小零細企業を取り巻く環境は厳しさを増しています。そうした中、経営効率化、販路拡大などの経営支援として、「シシンヨーBig Advance」の取扱いを令和7年6月より開始し、9月末までに271社の入会申込みをいただき、ホームページ作成やビジネスマッチングなどの機能を利用いただいています。これからも、充実したサービス内容で経営をサポートします。

サービス内容	・他金融機関の取引先との ビジネス マッチング機能 ・社員を結び 社内チャット 機能	・Web商談に必要な ホームページ作成機能 ホームページ作成サービス (契約締結後申込み可能) ・福利厚生に 役立つ 割引クーポン機能 (FUKURI機能)	・自社が該当する 補助金・助成金検索機能 補助金・助成金申請サポート (契約締結後導線設置) ・社員の 安否確認 機能	・営業時間終了後の 伝言機能となる 金融連絡 チャット機能
入 会 方 法	当組合ホームページで受付しています。手続完了後、メールアドレスにIDとパスワードをお送りします。			
費 用	月会費として3,300円(消費税込み) ※加入月は無料です。また、初期費用は不要です。			

※ホームページ作成サービス、補助金・助成金申請サポートは別途費用がかかります。

地域を応援する取り組み(その1)

南支店の新築移転オープン

南支店が令和7年9月16日(火)に新築移転オープンしました。新店舗は旧店舗から南へ150m、広電宇品線を挟んで向かいに位置します。本店ビルの外観に合わせた建物は2階建て、敷地の前側に8台の駐車スペースを設け、1階にロビー、営業室、応接室、ATM3台を配置し、全自動貸金庫を新設しました。

開店65年目の初移転で、これによりご来店のお客さまが格段と快適にご利用いただけるようになりました。

オープンの4か月前から、全役職員によるローラー活動を計画的に実施することにより、当日は多くのお客さまに来店していただき、終日にぎわいました。

これからも同店は南の拠点として「初志貫徹」の精神で、より一層地元しっかりと根を張り、地域に貢献していきます。

こうした店舗リニューアルは、今年12月の鷹の橋支店をはじめ令和8年10月の戸坂支店、令和9年の古江支店、その後も向洋、大河、江波、出島支店の新築移転と安支店の建替を計画しています。



住宅ローンの取り組み

セカンドハウスや店舗付き住宅など幅広く対応できる「住宅ローンワイド」、長期固定金利の「フラット35」、万一の病気に備える3大疾病保障特約付団体信用生命保険の付保など、ローン商品の充実に努め、ご融資金額は最高1億円、ご融資期間は最長50年とワイドな枠組みでライフプランに即した最適なお提案を行っています。また、ご返済の猶予、返済の見直しなどのご要望にも柔軟に対応しています。

その結果、住宅ローンの取扱残高は649億74百万円と地域の方にご利用いただいています。

11月より新たな保証会社と包括契約を結び、さらに広い選択肢をご用意します。お気軽にご相談ください。



地域を応援する取り組み(その2)

年金定期の改定

当組合で年金をお受け取りの方を対象とした優遇金利定期を取扱いしています。令和7年4月、金利のある時代に即した適用利率に改定しました。11月よりさらに適用利率を改定し、魅力アップをはかります。商品内容をご確認のうえ、お預け入れをご検討ください。当組合に振込・予約指定いただくと同時のお預け入れも可能です。

お 預 け 入 れ い た だ け る 方	・当組合で公的年金をお受け取りいただいている方 ・公的年金のお受け取りを当組合にご予約いただいている方 ・原爆手当、児童扶養手当等の手当を当組合でお受け取りいただいている方												
取 扱 期 間	令和7年11月4日(火)～令和8年3月31日(火)												
お 預 け 入 れ 期 間	1年、3年、5年												
お 預 け 入 れ 金 額	お一人1,000万円まで												
適 用 利 率	お預け入れ時のスーパー定期に次の上乗せ利率を適用します。 <table><tr><td>預入期間</td><td>上乗せ利率</td><td>仕上り利率(店頭表示利率+上乗せ利率)</td></tr><tr><td>1年</td><td>+0.30%</td><td>年0.55%</td></tr><tr><td>3年</td><td>+0.45%</td><td>年0.75%</td></tr><tr><td>5年</td><td>+0.50%</td><td>年0.85%</td></tr></table> ※店頭表示利率は令和7年10月20日時点の利率を適用しています。	預入期間	上乗せ利率	仕上り利率(店頭表示利率+上乗せ利率)	1年	+0.30%	年0.55%	3年	+0.45%	年0.75%	5年	+0.50%	年0.85%
預入期間	上乗せ利率	仕上り利率(店頭表示利率+上乗せ利率)											
1年	+0.30%	年0.55%											
3年	+0.45%	年0.75%											
5年	+0.50%	年0.85%											



ATM利用手数料のキャッシュバックの取扱い

公的年金を当組合で受給されているお客さまを対象に、ATM利用手数料を月3回まで無料とするキャッシュバックを実施しています。当組合のATMはもちろんのこと、セブン銀行、ゆうちょ銀行など他の金融機関のATMを利用した際にも適用し、3回までの利用手数料は翌月20日に使用口座に振り込みます。曜日や時間を気にせず利用できると多くのお客さまに喜んでいただいています。

サービスの概要	毎月3回までATM利用手数料を累計し、同金額を翌月20日に使用口座に振り込みます。
対象ATM	当組合のATM セブン銀行、ゆうちょ銀行等他金融機関のATM
対象者	当組合で公的年金を受給されている方 国民年金、厚生年金、共済年金、議員共済年金など
対象口座	普通預金口座(総合口座、総合口座プラス、アップ30を含む) ※貯蓄預金、納税準備預金、定額返済のカードローン口座は対象外です。



Pay-easy(ペイジー)口座振替受付サービス・Web口座振受付サービスの取扱い

口座振替の申込み手続きが、クレジット会社や保険会社等の収納機関窓口で完了するPay-easy(ペイジー)口座振替受付サービスを取扱いしています。

キャッシュカードを持参のうえPay-easy(ペイジー)マークと当組合の表示のある収納機関窓口でお申込みください。金融機関の休業日でも手続きを済ませることができ、手数料は無料です。収納機関窓口で、当組合のキャッシュカードをご提示ください。また、インターネット経由で収納機関のサイトから口座振替ができるWeb口座振受付サービスを取扱いしています。国民年金保険料の納付にも利用でき、取扱収納機関を随時追加しています。詳しくは当組合ホームページをご覧ください。



最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金は、第36回の募集を令和7年11月から始めます。今期より商品改定を行い、第34回と比べて懸賞金総額は2億5,020万円と1億円のアップ、お受取利息は総額2億3千万円のアップ。合わせて3億3千万円的大幅アップとなります。1口400万円でお預けいただくと確実に5,000円が当せんします。毎回各店に大型看板を設置し、テレビ、新聞、ラジオなどを活用し取扱いをPRしています。



ポイント	1口1,000万円でお預け入れいただくと <u>ジョイフル賞25本</u> 、600万円では <u>同賞15本</u> 、200万円では <u>同賞5本が当せん</u> となります。さらに、 <u>ドリーム大賞、組違い賞との重複当せん</u> も期待できます。		
抽せん権	20万円ごとに1本の懸賞金抽せん権を付け、定期預金証書に組・番号を記載します。		
懸賞金の内訳 1ロット 100億円 (1ユニット) (20億円×5)	等賞と懸賞金	当せん本数 (1ロット当たり)	抽せん方法
	ドリーム大賞 50,000円	20本	1ロット50,000本から1つの当せん組と当せん番号を決め、昇順に20本連続した番号が全て懸賞金5万円の当せんとなります。 20本連続で当せんされた場合、1本5万円×20本で最高100万円が当たります。
	組違い賞 5,000円	80本	ドリーム大賞の当せん番号が組違いとなった場合、組違い賞の当せんとなります。
	ジョイフル賞 500円	25,000本	各組共通下1桁で5回抽せんし、ドリーム大賞および組違い賞と重複した場合は重複当せんします。

第34回 シンヨー

ハッピードリーム^{前編}

当せん番号発表

抽選日：毎月第2土曜日（祝祭日の場合はその翌日）
 抽せん日：令和7年7月29日(金)

ドリーム大賞 全店共通抽せん結果		総店
02 29	53 13710 13715 13720 13725	5725
07 35	13711 13716 13721 13726	
13 38	13712 13717 13722 13727	
16 44	13713 13718 13723 13728	
24 47	13714 13719 13724 13729	

抽せん日別 各店別抽せん結果

抽せん日別	抽せん店別番号
抽せん日別	抽せん店別番号

ジョイフル会員 当せん金額一覧表

当せん金額	抽せん店別			
3	4	5	7	8

※抽せん結果は抽せん当日の抽せん結果を掲載しております。



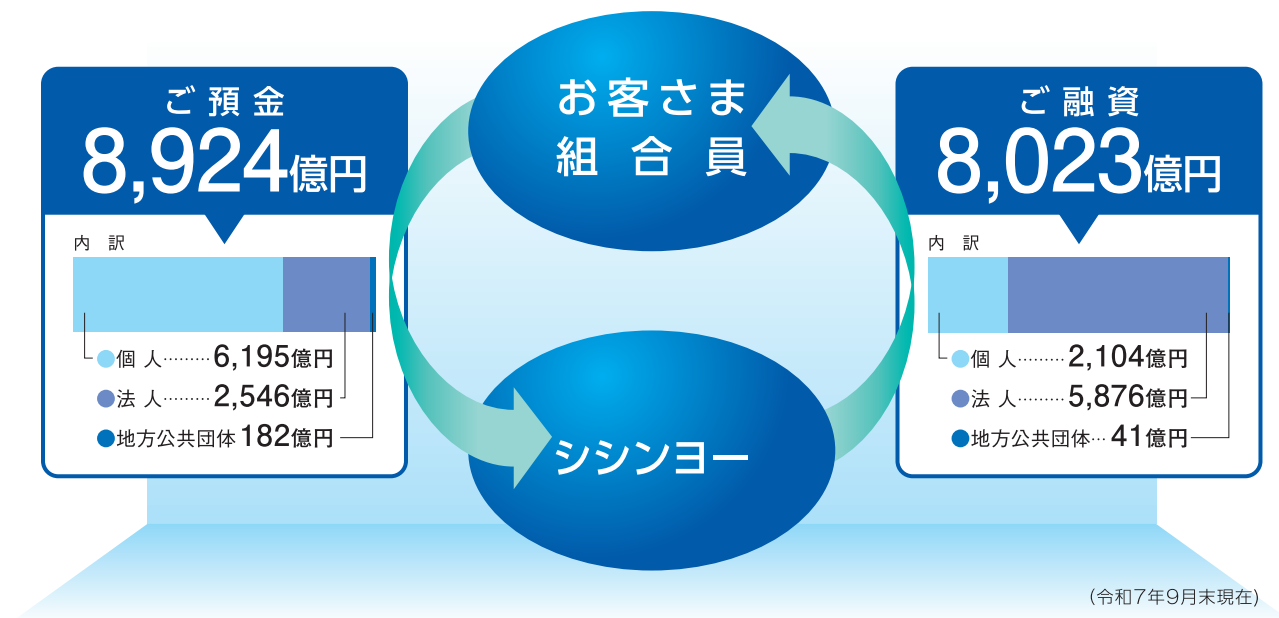
定 期 開 催	日	時	税 務 相 談・・・毎週月曜日	午前10時～午後3時	
			法 律 相 談・・・毎月第一火曜日	午後 1時～午後4時	
	会	場	本店相談室		
	相	談	員	当組合の顧問税理士・顧問弁護士が担当します。	
	お 申 込 み 方 法		予約制になりますので、お近くの営業店へお申込みください。		

地域を応援する取り組み(その3)

【地域に密着した営業活動について】

当組合は協同組合組織による相互扶助と地域密着を理念とした金融機関であり、皆さまよりお預かりしているご預金は地域の皆さまへの円滑な資金としてご利用いただいています。

「地元のお金は地元で活かす」をモットーに、まじめに愚直に、地域に密着した営業活動を展開しています。

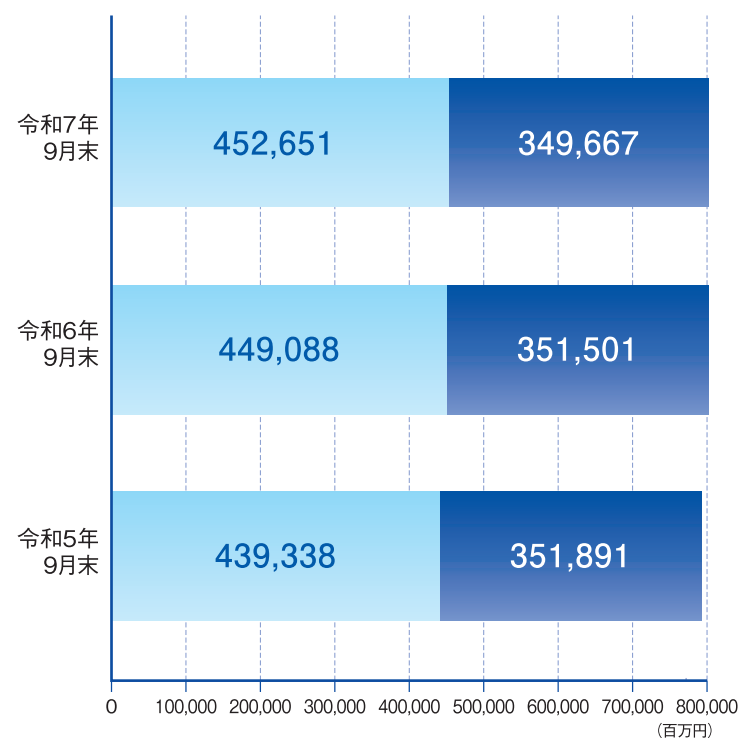


【ご融資先について】

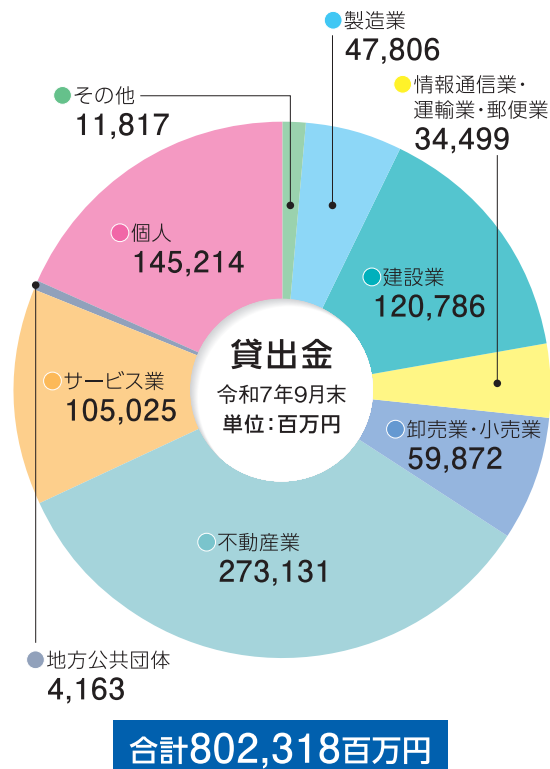
当組合は小口融資を推進し、資金用途別や業種別では次のようにご利用いただいています。

また、人格別では個人11,177先、法人6,473先の構成となっています。

■ 資金用途別の貸出金構成



■ 業種別の貸出金構成



【Webで簡単 目的ローンの取扱い】

パソコンやスマートフォンからスピーディーに申込みいただける手軽さが好評で多くの方にご利用いただいています。お申込みは24時間受付で、融資利率は保証審査により決定します。“オールラウンド”ローンは目的(資金使途)を網羅し、融資金額は最高2,000万円で統一。さらに住宅ローンをご利用の方を対象とする「生活サポートローン専用」は、最長20年の融資期間でご利用いただけます。これからもローン商品の充実に努めていきます。

<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>



“オールラウンド”ローンは目的に合わせてお申し込みください。

目的別のローン名称	目的(資金使途)	融資金額	融資期間	融資利率
オートローン専用	車関係	最高 2,000万円	最長15年	年1.95%
教育ローン専用	教育関係			年3.0%
リフォームローン専用	リフォーム関係		最長20年	年3.6%の 3段階で審査
生活サポートローン専用	上記を含む目的			
目的ローン専用	その他の目的		最長10年	

※生活サポートローン専用は、当組合の住宅ローン利用者(ローン承認者を含みます)が対象となります。

※保証会社の保証が必要です。Web申込みは最高1,000万円となります。

【Webで簡単 カードローンの取扱い】

カードローンは急な出費や小口の出費に素早く対応でき、生活の安心につながります。ゆうゆうカードローンは貸越極度額30万円から300万円までの5コース、プレミアムでのお申込みでは600万円、700万円、800万円の3コースで要望にお応えします。総合口座プラスは総合口座にカードローンをセット。普通預金の引き出しの方法でローンをご利用いただけます。いざという時にお役立てください。

ローン名称	貸越極度額	資金使途	融資利率	ご返済方法
ゆうゆうカードローン	・30万円～300万円で5コース ・プレミアムとして600万円～800万円	ご自由 (事業性資金を除く)	・年8.0%、年11.0%、年13.0%の3段階で審査 ・プレミアムは年3.9%	毎月10日、前月末貸越残高に応じて返済
総合口座プラス	30万円、50万円、100万円の3コース	同上	年9.0%	契約期間中は随時返済(利息は年2回の利息決算日に元加)

※保証会社の保証が必要です。Web申込みは最高500万円となります。

地域を応援する取り組み(その4)

【手形・小切手の全面的な電子化に向けた対応】

令和3年6月に政府より公表された「長期戦略実行計画」を踏まえ、金融界は政府・産業界と一丸となって令和9年3月末までの手形・小切手の全面的な電子化に向けた取り組みを行っています。当組合では、これらの社会的要請を踏まえ、令和7年7月より次の対応を実施しています。ご理解とご協力をお願いします。



1. 当座預金の手形・小切手帳の発行停止	7月以降に新規開設した当座預金は手形・小切手帳を発行いたしません。また、それまでに開設した当座預金は令和8年4月以降、発行いたしません。
2. 当座預金の払戻請求書による払い戻し	7月以降、当組合所定の払戻請求書へ記名と届出印を押印いただくことで払い戻しいたします。
3. 既存当座預金の手形・小切手について	6月以前より当座預金をお持ちのお客さまは、引き続き手形・小切手をご利用いただけます。しかしながら、全面的な電子化に向けた取り組みが進行している現状から、法人向けインターネットサービスやでんさいサービスといった電子的決済手段のご利用をご検討ください。
4. 手形・小切手の代金取立の受付停止について	令和9年4月1日(木)以降を期日とする手形や小切手(先日付小切手)については期日管理をとまなう取立の受付を7月より停止しました。該当する手形等を受け取られた場合は、提示期間中に入金手続きをお願いします。

【法人向けインターネットバンキングサービスの取扱い】

事業所のパソコンからご契約口座の照会、振込・振替やデータ伝送のサービスがご利用いただける法人向けインターネットバンキングを取扱いしています。

インターネットに接続可能なパソコンおよびEメールアドレスをお持ちの法人または個人事業主の方が対象です。手形・振込に代わる資金決済手段である“でんさいサービス”もこのサイトからご利用いただけますので、ホームページで内容をご確認ください。

<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>



照 会	残高照会・取引照会(入出金明細照会・振込照会)	リアルタイムで確認でき、取引照会では直近10営業日分の明細がご確認いただけます。
振 込 ・ 振 替	当日扱い(事前登録が必要)・予約扱い・予約の照会・予約取消	窓口に出向くことなく、シシヨー本支店および他金融機関へ資金移動ができます。
デ ー タ 伝 送	総合振込・給与(賞与)振込	複数の資金移動が同時にできるサービスです。

※使用するパソコンを特定する電子証明書やワンタイムパスワードが利用できます。

【こトラ送金サービスの取扱開始】

窓口やキャッシュコーナーに出向いて利用していた振込(送金)に新しいサービスが加わりました。小口の資金を別の口座に振替する時や定期的な仕送りをする時などに便利です。送金手数料は無料で24時間、365日利用できます。

送 金 金 額	1日、1回あたり10万円以下
送 金 手 数 料	無料です。
ご 利 用 方 法	Bank Payアプリのダウンロードが必要です。当組合の普通預金口座を登録し、Bank Payアプリ内の「こトラ送金残高照会」ボタンをクリックして、送金情報を入力します。

※アプリのダウンロードや利用では別途通信費が発生します。

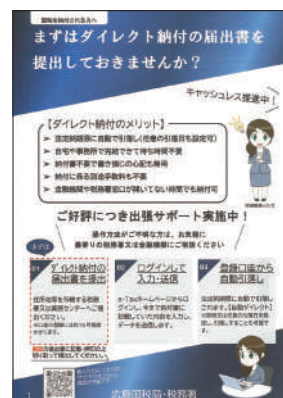


【キャッシュレス納付の取り組み】

納税者の利便性向上と事務効率化をはかるためキャッシュレス納付の普及に取り組んでいます。窓口では納税領収書のご返却の際に「まずはダイレクト納付の届出書を提出しておきませんか?」のパンフレットを添えてキャッシュレス納付をご提案しています。ダイレクト納付のメリットは下表のとおりです。

ダイレクト納付とは	e-Tax(国税電子申告・納税システム)で申告されている方が、ダイレクト納付の申込みをすることで、口座引き落としにより納付する方法です。源泉所得税などご利用回数の多い納付には特におすすめです。
ダイレクト納付のメリット	○税務署や金融機関に出向くことなく、自宅やオフィス、さらにスマートフォンなどから納付が可能 ○納付手続きが簡単(電子申告等の送信後、簡単な操作で手続き完了) ○インターネットバンキングの契約が不要 ○即時または期日を指定して納付することが可能 ○税理士が納税者に代わって納付手続きを行うことが可能
利用可能な税目	電子申告等が可能な税目が対象 源泉所得税、法人税、地方法人税、消費税および地方消費税、申告所得税、贈与税、酒税、印紙税 など

ダイレクト納付は、マルチペイメントネットワーク(ペイジー)の収納サービスの1つであるダイレクト方式によるサービスです。地方税共同機構(eLTAX)による地方税納付、軽自動車に係る自動車重量税納付も取扱っています。今後も収納サービス提携先を拡大し利便性向上に努めていきます。



【でんさいサービスの取扱い】

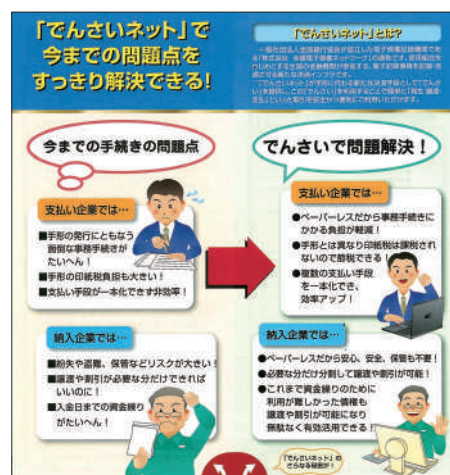
手形・振込に代わる資金決済サービスとして、多くの方に利用申込みをいただいています。

このサービスには、一般社団法人全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」(通称:でんさいネット)に全国の金融機関が参加し、電子記録債権を記録・流通させる決済インフラでペーパーレスによる多くのメリットがあり、譲渡や割引(電債割引)も可能です。

手形・小切手の全面的な電子化に向けた対応が始まっています。でんさいサービスは、法人向けインターネットバンキングサービスからお取引いただけますので、オフィスにいながら安全にご利用いただけます。

■ でんさいの特長

権利の発生・移転	電子記録
金 額	1円以上100億円未満
支 払 期 日	発生記録日の3金融機関営業日後から10年後の応答日まで
印 紙 税	課税対象外
債 権 の 分 割	可能(分割記録による)
譲 渡 の 方 法	譲渡記録
譲 渡 人 の 責 任	保証義務
決 済 方 法	振込(口座間送金決済)
支 払 不 能 時	支払不能処分制度



文化的・社会的貢献活動(その1)

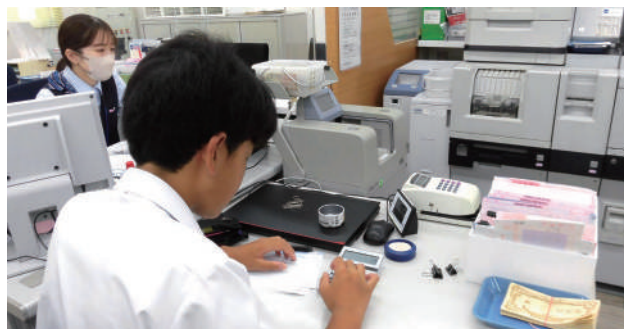
【中学生の職場体験学習】

当組合は中学生を対象にした職場体験学習に、継続して協力しています。この学習は、職業に対する視野を広げ、勤労の大切さや意義を理解して、将来の職業選択に役立てることを目的に行われています。令和7年度は6月から8月にわたって、竹原支店、向洋支店、戸坂支店、可部支店、安浦支店、廿日市支店の6店舗で実施し、近隣の学校から合計8名を受け入れ、札勘、パソコン入力、窓口業務をはじめ、ATM操作など特色のある業務を体験していただきました。参加者の中には将来の夢の実現のために、金融機関を選んできた生徒がいたり、普段見ることのない多額の紙幣にふれて興味を持ち、札勘練習を懸命に行った生徒がいました。

後日、生徒から丁寧なお礼状が送られてきました。これからも地域金融機関として、次代を担う若者たちの将来の進路選択に役立つ機会を提供していきます。



向洋支店



戸坂支店



可部支店



廿日市支店

【しんくみいきき献血運動】

9月3日の「しんくみの日」にあわせた社会貢献活動として、献血運動を毎年実施しています。24回目となる令和7年度は9月4日(木)、シシヨービル13階大会議室を会場に実施しました。近隣にお勤めの方にも声掛けしたほか、本店ビル1階の受付カウンターやエレベーターホールにも催し案内を掲示しました。当日は近隣にお勤めの方や近隣店舗の職員(16店舗、30名)の参加があり、68名の方(来場者:92名)に協力していただきました。広島県内では年間11万人の方が献血に協力しているそうです。その人数は献血可能な全人数の約4%にあたり、さらにこの数値を上げていきたいと、今後の協力願いを日赤より受けています。この24年間の実績は延べ参加者1,515名、献血者1,118名となりました。これからも社会、地域が求める活動に積極的に協力していきます。



【しんくみの日週間の寄付金贈呈】

9月3日は「しんくみの日」と定め、信用組合では各種の社会貢献運動を実施しています。その一環として、三矢会太田川学園^{さんしかい}（広島市安佐南区）と似島学園（広島市南区）、広島修道院（広島市東区）の各社会福祉法人に寄付金を贈呈しました。三矢会太田川学園は昭和43年に開園し、平成28年よりアート活動を活発に行っています。「ハナサクモリ」というギャラリーに多くの作品を展示し、その作品の一部を「Cafe de アート」と銘打ち、安佐南区内の学校や公民館、カフェに飾っています。似島学園は広島湾に浮かぶ似島にて、昭和21年より児童福祉事業を営まれ、山麓に広がる300アールの広い敷地で子どもたちがのびのびと生活を送っています。広島修道院は明治22年に創設された施設で、様々な事情により家庭で養育を受けることができない2歳から18歳までの子どもたちがここから通園、通学し、家庭的な雰囲気の中で生活しています。これらの寄付が、福祉の一助になることを願い、これからも地域社会に貢献していきます。

■ 社会福祉法人三矢会



■ 社会福祉法人似島学園



■ 社会福祉法人広島修道院



【大学生のインターンシップの受け入れ】

産学連携の取り組みとして、毎年インターンシップの学生を受け入れています。令和7年度は8月に広島市内の大学生や短大生の計3校、10名を受け入れ、3日間の研修を実施しました。本店13階大会議室で当組合の概要と業務、本店・本部内の見学、DVDの視聴、コンプライアンスやビジネスマナーの研修を受け、営業店では5店舗に分かれて朝礼、接客の実務、得意先係との同行訪問などを実習していただきました。参加学生には、元気に挨拶すること、業務の確認作業、お客さまとの信頼関係づくりなど地域金融機関として当たり前の日常業務も体験していただきました。これらの研修を通じて、将来の地域を担う人材が育っていくことを期待しています。



【模擬就職面接に竹原支店協力】

令和7年9月5日（金）、竹原商工会議所（竹原市）が主催する模擬就職面接に協力し、竹原支店長が面接官を務めました。これは地元の高校生の活躍を地域で後押しする取り組みで、広島県立竹原高等学校商業科3年生の17名が面接に臨みました。面接は高校生1名に対し面接官2名が対応する形で行われ、模擬面接後に感想やアドバイスなどをフィードバックし、質疑応答も行いました。面接官を担当した支店長は3名と面談し、「学校、家庭、地域が各自のキャリア形成を支援する取り組みは、とても大切です。この経験を今後の活動に活かしてほしい」と感想を述べています。高校生の就職希望者は少子化と進学希望者増加により、減少傾向にあるため、人手不足の地場企業では採用意欲が高まっています。これからも、将来の地域を支える若い世代の育成に協力していきます。



文化的・社会的貢献活動(その2)

【江波漕伝馬に江波支店協力】

厳島神社の「管絃祭」は毎年旧暦の6月17日に行われ、今年は令和7年7月11日(金)に行われました。江波支店では地域からの要請を受け、職員2名が御座船を曳航する江波漕伝馬船に乗込みました。祭り当日までの約1か月間、櫓の漕ぎ方や盆踊りを練習しました。祭りの始まりは前日7月10日(木)の「川上り」から。舟歌を歌いながら江波沖から出発し、本川を上って川沿いの神社で安全祈願と、原爆死没者慰霊碑で黙とうを行いました。そして次の日、本番の管絃祭では荘厳な雰囲気包まれた中、早朝から夜中までの長い一日を地域の皆さんと過ごしました。参加した職員は「この感動は何年経っても忘れることはない」「この達成感は日常では経験できない」と感想を述べています。広島市の重要無形文化財に指定され、また水産庁主催「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財百選」に県内で唯一選ばれた江波漕伝馬。地域に根差した伝統文化が末永く地域に愛され受け継がれていくことを願っています。



【コイン通り商店街秋夜市に五日市支店協力】

造幣局に面した約1.5kmの通称コイン通り(広島市佐伯区五日市)で、令和7年9月20日(土)の夕方から、「コイン通り商店街秋夜市」が開催され、五日市支店が協力しました。「ゆかたの着納しん祭」と銘打っているこの祭りに、今回初となるプロジェクションマッピングによる光の演出が加わり、多くの浴衣姿と相まって幻想的な雰囲気の祭りとなりました。職員はメイン会場で行われた縁日イベントの射的ブースを担当し、射的の様子を撮影したり、的を射るポーズを教えるなど家族の微笑ましい光景にふれました。また通りのほぼ中心部に位置する同店では駐車場が創作エイサーと和太鼓の演奏とドリンクコーナーの会場となり、祭りの盛り上げに協力しました。今後も、地域の皆さんと協力しながら、地域の活性化に貢献していきます。



【二百廿日豊年市民祭に廿日市支店協力】

廿日市市で300年以上続き、立春から220日目を目途に豊作を感謝する「二百廿日豊年市民祭」が令和7年9月13日(土)、メイン会場の廿日市市中央市民センターを中心に、周辺の天満宮や商店街で行われました。当日は俵神輿や鬼、天狗も街を練り歩き、各所で幅広い年代の方が楽しめるイベントが催され、多くの屋台も並び、多くの人でにぎわいました。廿日市支店は祭り会場の中心部にあることから、支店の駐車場を駐輪場として提供するとともに、支店職員は子どもたちに税金についてのクイズ用紙を配布し、回答用紙と引き換えに、参加賞(文房具とお菓子)を渡すブースをお手伝いしました。懸命の呼び込みが功を奏し、あっという間にクイズ用紙は配り終わりました。地元の方の顔なじみの方も訪れ、にぎやかに楽しく交流しました。これからも地域を盛り上げる取り組みに積極的に協力していきます。

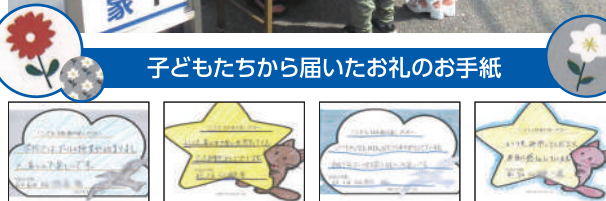


【こども110番の家スタンプラリーに出島支店協力

令和7年7月5日(土)、広島市立宇品小学校(広島市南区)の学区内で「こども110番の家」スタンプラリーが開催され、出島支店の職員が協力しました。この催しはふれあいを通して、子どもたちに「こども110番の家」の場所を歩いて確認するために行われています。支店では遠くからでも良く見えるように大きな看板を毎年掲示して参加しています。当日は猛暑にもかかわらず6名の子どもたちとその保護者が訪れ、持参したスタンプ帳に職員がお花のシールなどを貼って、ラリーを盛り上げました。保護者から労いとお礼の言葉をいただき、後日、子どもたちからお礼の手紙が届きました。この自筆の手紙は宝物として大切に保管しています。これからも子供たちが元気に成長できる地域環境づくりに協力していきます。



子どもたちから届いたお礼のお手紙



【稲生神社夏まつりに駅前支店協力

令和7年7月17日(木)と18日(金)、稲生神社(広島市南区)で夏まつりが行われ、駅前支店の職員が協力しました。神社横の道路が歩行者専用道路となり、飲食、ゲーム、福引き、夜店などが催されました。初日が雨の影響により飲食を中心にコンパクトに行われたため、2日目は近隣から多くの人々が訪れてにぎわいました。職員はステージイベントや、子供向けのゲーム、ボンネットバスの無料試乗会などの運営を手伝いました。特に、最近では減多に見ることのないボンネットバスの乗車会に多くの家族連れが並び、運行コースの説明をしたり、乗下車の交通整理に奮闘しました。多くの顔なじみの方との深耕を深め、地域とつながることの大切さを再認識しました。これからも地域の活性化に積極的に協力していきます。



【夏を告げる新庄夜市に大朝支店協力

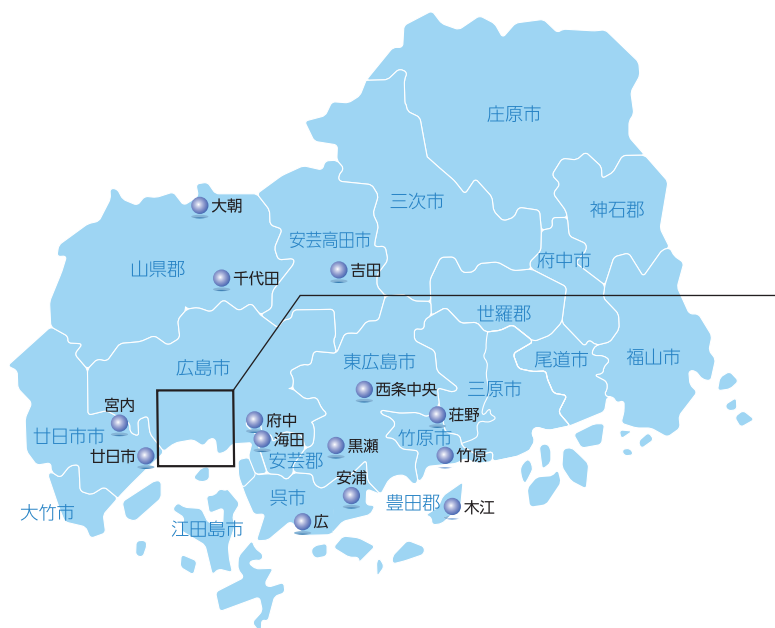
令和7年7月19日(土)、山県郡北広島町で恒例の「第42回新庄夜市」が開催され、大朝支店の職員も参加し、祭りの盛り上げに協力しました。新庄学園通り300mの区間を車両通行止めにし、通りに接する新庄学園の駐車場をメイン会場に、30もの屋台が並びました。通りの入口にはシンボルの「新庄夜市」と書いてある巨大ちょうちんが掲げられ、通りでは浴衣姿で新庄音頭を踊り、ステージでは新庄学園の学生による吹奏楽、ダンス、書道、美術、軽音楽があり、新庄はやし田やミュージックステージも催されました。

参加した職員は、「今年の夏も猛暑の影響で、外出を控えている方も多いと思いますが、地元のお祭りはやっぱり集まらなくては。顔を合わせて笑顔で楽しまなくては」と参加の意義を述べています。大朝地区を代表するこの夏祭りは、地域の心と心をつなぐ大切な催しです。これからも地元に関わり、地域おこしに積極的に協力していきます。



店舗等のご案内

地域の皆さまへきめ細やかなサービスを提供します



店舗のご案内

		店 名	住 所	電 話	
広島市 内	中 区	本 部	袋町3番17号	(082)248-1171	
		本店営業部	袋町3番17号	(082)248-1177	
		堺 町 支 店	堺町一丁目4番11号	(082)231-5108	
		※鷹の橋支店	大手町五丁目7番5号	(082)241-9161	
		葉研堀支店	西平塚町1番7号	(082)243-2456	
		江 波 支 店	江波西二丁目33番17号	(082)293-2501	
	東 区	戸 坂 支 店	戸坂出江二丁目9番12号	(082)229-0310	
		西 区	三 篠 支 店	三篠町二丁目4番25号	(082)237-3141
	己 斐 支 店		己斐本町二丁目12番21号	(082)271-0345	
	古 江 支 店		古江新町3番7号	(082)272-2811	
	商工センター支店		草津新町二丁目26番3号	(082)278-2666	
	南 区	駅 前 支 店	京橋町3番12号	(082)261-8141	
		南 支 店	宇品御幸一丁目17番7号	(082)251-8146	
		東 雲 支 店	東雲二丁目6番13号	(082)281-8044	
		大 河 支 店	旭一丁目20番11号	(082)254-5331	
		出 島 支 店	出島一丁目17番7号	(082)254-2261	
		向 洋 支 店	堀越一丁目5番41号	(082)281-0292	
		安佐南区	長 束 支 店	長束三丁目38番7号	(082)238-0351
	安 支 店		上安二丁目10番25号	(082)878-2001	
	安佐北区	可 部 支 店	可部五丁目13番4号	(082)814-6016	
	佐 伯 区	五月が丘支店	五月が丘二丁目6番8号	(082)941-0811	
		五日市支店	五日市中央四丁目16番10号	(082)922-9567	
広島市 外	東 部	府 中 支 店	安芸郡府中町鶴江一丁目25番31号	(082)282-4200	
		海 田 支 店	安芸郡海田町新町10番13号	(082)822-2460	
		広 支 店	呉市広大新開一丁目1番5号	(0823)75-1200	
		安 浦 支 店	呉市安浦町内海南一丁目3番33号	(0823)84-2105	
		西条中央支店	東広島市西条朝日町7番51号	(082)422-7811	
		黒 瀬 支 店	東広島市黒瀬町丸山1438番地3	(0823)82-3071	
		竹 原 支 店	竹原市中央二丁目11番31号	(0846)22-0880	
		荘 野 支 店	竹原市新庄町1110番地の11	(0846)29-0306	
		木 江 支 店	豊田郡大崎上島町木江甲4968番地21	(0846)62-0007	
	西 部	廿日市支店	廿日市市廿日市一丁目6番1号	(0829)31-0168	
		宮 内 支 店	廿日市市宮内四丁目8番13号	(0829)38-6711	
		北 部	吉 田 支 店	安芸高田市吉田町吉田1108番地	(0826)42-0608
			千代田支店	山県郡北広島町王生55番地	(0826)72-3061
			大 朝 支 店	山県郡北広島町大朝2486番地12	(0826)82-2127

※鷹の橋支店は12月8日に移転します。詳しくは18ページをご参照ください。

年金を当組合で受給されている方を対象に、ATM利用手数料をキャッシュバックする優遇サービスがあります。詳しくは19ページをご参照ください。

ATMの取扱業務について

- ◎現金のお引き出し
- ◎現金のお預け入れ
(本店を除き紙幣のみ)
- ◎カードによる振込
(現金による振込はできません)
- ◎暗証番号変更
- ◎残高照会
- ◎通帳記帳
- ◎通帳繰越(店舗内ATMのみ)

※大晦日、正月三が日、5月3連休(3日～5日)も日曜日・祝日扱いでご利用いただけます。

※共同設置☆の共同出張所の取扱業務は、現金のお引き出しと残高照会のみとなります。

自動機器設置状況

	ATM(現金自動預入払機)	CD(現金自動支払機)
店舗内	75台	—
店舗外	25台	7台(共同設置)
合 計	100台	7台

(令和7年10月20日現在)

【キャッシュコーナーの365日営業

■ お引き出し・振込

	8:45	9:00	14:00	18:00	19:00
平日		無料		110円	
土曜日	お取り扱い できません	無料	110円		お取り扱い できません
日曜日・ 祝日			110円		

■ お預け入れ

	8:45	9:00	19:00
平日		無料	
土曜日	お取り扱い できません	無料	お取り扱い できません
日曜日・ 祝日		無料	

※店舗外キャッシュコーナーの一部は営業時間が異なる場合があります。振込ではATM振込手数料が別途必要となります。

【ATM利用手数料の無料化提携

■ セブン銀行のATM(平日・休日を問わず、24時間ご利用いただけます。)

	平日	8:45	9:00	14:00	18:00
お引き出し お預け入れ	110円	無料		110円	
土曜日	110円	無料		110円	
日曜日・祝日			110円		

セブン銀行のATMはセブン・イレブン、イトーヨーカドーに設置されています。大晦日、正月三が日、5月3連休(3日～5日)、振替休日は日曜日・祝日扱いでご利用いただけます。

※ATMが設置されていない店舗があります。セブン銀行のホームページでご確認ください。

<https://www.sevenbank.co.jp/>

■ 広島銀行のATM

	平日	8:00	8:45	18:00	21:00
お引き出し	110円	無料		110円	
土曜日	お取り扱い できません	110円		110円	お取り扱い できません
日曜日・祝日		110円			

相互無料化提携により、広島銀行カードによる当組合ATM取引も無料でご利用いただけます。なお、当組合・広島銀行以外が管理する店舗外共同設置ATMは対象外で有料となります。

※ご利用いただける時間帯は、ATMにより異なる場合があります。

広島銀行のホームページでご確認ください。

<https://www.hirogin.co.jp/>

【店舗外キャッシュコーナーのご案内

		出張所名	共同 設置	設置場所	ATMのご利用時間		
					平日	土曜日	日曜日・祝日
広島市	中区	バスセンター出発ロビー共同出張所	☆	バスセンター出発ロビー(そごう広島店3階)	8:00～21:00	8:00～19:00	8:00～19:00
		シャレオ北通り出張所		紙屋町シャレオ北広場			
		シャレオ南通り出張所		紙屋町シャレオ南通り			
		福屋八丁堀出張所		福屋八丁堀本店1階キャッシュコーナー	10:30～20:00	10:30～20:00	10:30～20:00
		広島市民病院出張所		広島市民病院1階プロムナード			
		薬研堀通り出張所		中新地通りとの交差点南側角			
	東区	牛田出張所		牛田早稲田方面牛田東1丁目バス停前	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
		南観音出張所		空港通り南観音2丁目8番交差点東側角			
		中広出張所		中広通り中広2丁目バス停から北へ100m			
	西区	己斐上町出張所		大迫団地方面己斐峠入口バス停斜め向かい			
		大原出張所		向洋大原バス停東寄り大原ポンプ場向かい			
		広島港出張所		広島港宇品旅客ターミナルビル1階			
	南区	段原出張所		段原中央交差点東側AKビル1階	8:00～22:00	8:00～22:00	8:00～22:00
		ekie広島駅北口出張所		広島駅北口1階キャッシュコーナー			
		minamoa広島駅南口出張所		広島駅南口1階キャッシュコーナー	7:00～21:00	7:00～21:00	7:00～21:00
		祇園出張所		安佐南消防署祇園出張所斜め向かい			
	安佐南区	ゆめマート八木店共同出張所	☆	ゆめマート八木店キャッシュコーナー(店外設置)	8:45～20:00	8:45～19:00	8:45～19:00
		フィエラ・ディ・ブローパ共同出張所	☆	フィエラ・ディ・ブローパキャッシュコーナー(店外設置)			
		イオン西風新都ショッピングセンター出張所		イオン西風新都ショッピングセンターキャッシュコーナー	9:00～20:00		
		高陽出張所		高陽中央通り下岩の上バス停前			
	安佐北区	ゆめマート八幡店共同出張所	☆	ゆめマート八幡店内	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
		ジ アウトレット広島出張所		ジ アウトレット広島2階			
	佐伯区	マックスパリュ海田出張所		マックスパリュ海田店キャッシュコーナー	9:00～21:00	10:00～19:00	10:00～19:00
		呉本通出張所		呉本通二丁目よしいフラワーショップ隣			
		呉市役所出張所		呉市役所1階キャッシュコーナー	8:45～18:00	8:45～18:00	8:45～18:00
		東広島モール出張所		ハローズ東広島店キャッシュコーナー			
		藤三竹原ショッピングセンター共同出張所	☆	藤三竹原キャッシュコーナー	8:45～19:00	8:45～19:00	8:45～19:00
		フジ竹原店共同出張所	☆	フジ竹原店キャッシュコーナー(店外設置)			
		三津口出張所		国道185号線三津口桟橋バス停前道入る	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
		ザ・ビッグ宮内店出張所		ザ・ビッグ宮内店キャッシュコーナー(店外設置)			
	西部	ゆめタウン吉田出張所		ゆめタウン吉田1階	9:30～19:00	9:30～19:00	9:30～19:00
		パルパ共同出張所	☆	ショッピングセンターパルパ内			
		千代田ショッピングセンター出張所		サンクス1階	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00

※ご利用時間帯によっては、ATM利用手数料が必要となります。

HIROSHIMASHI SHINYOKUMIAI

発行 令和7年10月

編集 広島市信用組合 営業推進部 営業企画課

〒730-0036 広島市中区袋町3番17号 TEL (082)248-1171

<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>

